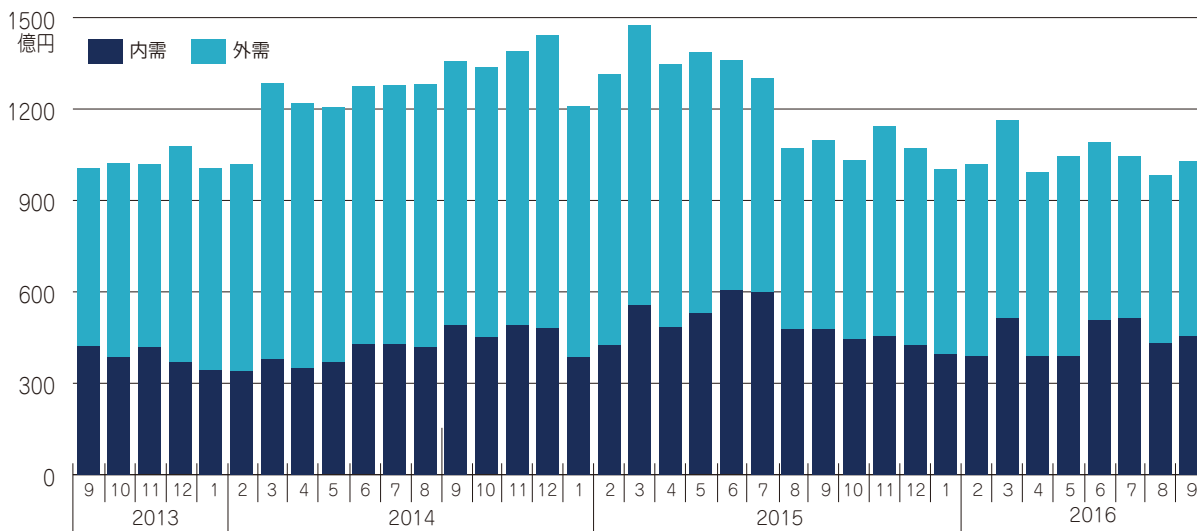


[2016年9月] 工作機械受注額

単位:百万円

	2016年9月	前月比 %	前年同月比 %	2016年累計 (2016年1~9月)	前年同期比 %
受注総額	102,851	4.9	-6.3	936,309	-19.0
内需	45,521	5.6	-4.9	398,250	-12.2
外需	57,330	4.4	-7.3	538,059	-23.4

■受注額の推移



出所: 日本工作機械工業会

内需、外需ともに前月超え

日本工作機械工業会が10月20日に発表した2016年9月の工作機械受注額は、前月比4.9%増の1028億円だった。2カ月ぶりに1000億円を上回った。前年同月比は6.3%減で、14カ月連続の前年割れとなった。

内需は前月比5.6%増の455億円で、前年同月比では4.9%減だった。2カ月ぶりに450億円を超えた。主要4業種では、一般機械と電気、精密が前月比と前年同月比でプラスとなった。航空、造船、輸送用機械は両方ともマイナスに転じた。

外需は前月比4.4%増の573億円。3カ月ぶりに550億円を上回った。前年同月比は7.3%減で、16カ月連続のマイナス。地域別では、アジアは振るわなかったが、米国は9月に開催されたIMTSの効果で前月比、前年同月比ともに2桁以上伸びた。